

令和3年度 第4回 都市公園指定管理者評価委員会 会議概要

1. 日 時 令和4年2月8日（火曜日）午後1時30分から午後3時30分まで
2. 場 所 大阪府庁別館7階 公園課会議室
3. 出席者
柴田委員長、野村委員、大藪委員（WEB）、千葉委員（WEB）、坂口委員（WEB）
4. 議題
 - （1）指定管理業務の評価について
 - （2）優良業務表彰の進め方について

5. 主な議事内容

（◇：委員 ⇒：事務局）

（1）指定管理業務の評価について

◇グーグルで各公園を検索すると、膨大な数のコメントが出てくるし、グーグルマップに紐づいて、星が何点なのかが分かる。利用者の率直なコメントも分かる。ビジネスオーナーになれば、コメントに対しリプライ等の管理ができるので、全公園で導入してみてもどうか。

⇒総合的な意見として、追記を検討する。

◇箕面、長野、石川河川、経営の項目がBになっているが、基準は？

⇒直近3年間の業績について、6つの指標に照らし合わせながら確認している。

<箕面公園>

◇生体展示と生態展示の使い分けは意識しているのか？

⇒生態展示は生き物の生育環境も含めており、箕面公園では生体を使っている。

◇他ではあまり見かけないオンラインイベントの実施があるが、どこで評価されるのか？

⇒伊丹の昆虫館との連携で番組の配信をしており、きちっと評価している。

<深北緑地>

◇満足度調査が下がった原因は？

⇒アンケートを実施した時期が悪かったのではと考えている。今年は時期がずれたため、草刈りも伸びた状態でアンケートを実施している。

<久宝寺緑地>

◇ISOは他が取っていないので、評価してもいいのでは？厳しい気がする。

⇒取っていること自体は、全国初くらいのレベルなのですばらしいと思っている。

・ただ、昨年度は更新したためS評価であったが、今年はそれ以上の取り組みがなかったのでA評価となっている。

・他では防災訓練も頑張っているが、当初計画通りの取り組みであればA評価としている。

◇比較すると、大泉緑地の「ねこ問題に関する取り組み」も継続事業であるがS評価となっており、事務所ごとに違いが出てきているので、全体を通して考えるべき。

<大泉緑地>

◇「ねこ問題に関する取り組み」は毎年Sがついているので、最終までには18公園を通してのスタンスを引き続き検討する。

<財務的基盤> ※途中追加

・意見なし

(2) 優良業務表彰の進め方について

◇昨年度の委員会では、3段階評価がいいのかと、公園としての総合評価について意見が出た。

◇選ばれたS評価の項目だけを見ればすばらしいことになるが、公園全体として見ればどうなのかが評価しにくくなっている。これは仕組みとして仕方がないのか？

◇S項目を評価することはできるが、他がそもそも出来ていないとなると問題だと思う。

⇒優良業務表彰要項では、指定管理者に対してではなく、特に優れた取り組みに対し表彰を行うことになっている。

◇そもそもの一般業務が疎かになるようでは問題で、その評価もきちっとしておく必要がある。例えば、Bにはならないが、BぎりぎりのAで他は全てクリアしていて、優良表彰の取り組みに全身全霊を注ぐとなれば問題である。

⇒土木事務所が抽出する際、基本的な管理運営をクリアしていることを前提に、表彰候補を選定するよう調整する。

<その他>

⇒評価表のS評価のつけ方について、次回までに、事務局で整理する。

単独のS評価と、継続事業のS評価が混じっている。質の高い取り組みは、継続を含めて評価できる方向で調整する。

◇12月以降の予定であった取り組みは、今回どう反映されているのか？

⇒予定分についても、3月までにできていることを前提に、現時点で評価表に反映しているので、万が一不慮の事故等で実施できなかった場合、評価を下げることになる。

◇3月11日までに各委員は評価の作業を進めることになるが、それ以降で変更が起きた場合は評価にどう反映するのか？

⇒あまりないとは思いますが、その際は個別に相談させていただく。